

Café des open

三浦一族

Menu 第23回

三浦一族ゆかりの名馬たち

文／谷合伸介（横須賀市立中央図書館 郷土資料室）

海に囲まれた三浦半島を本拠地とした三浦一族について、海の武士団という印象を抱かれる方は少なくないことでしょう。勿論そうした側面がある一方で、近年の研究で特に注目されているのは、陸の武士団としての姿です。とりわけ、それを特徴づける馬は、武士たちの軍事機動力を支える重要な存在でした。三浦一族は、馬の生産や飼育、供給に深く関与し、鎌倉殿を支えました。馬との関わりが深かった三浦一族には、名馬にまつわるエピソードも様々残されています。そこで、今回は三浦一族にゆかりの深い名馬たちを紹介します。

①夕顔（ゆうがお）

治承4年（1180）、源頼朝の挙兵に応じた三浦一族の佐奈田義忠は、石橋山合戦で平家方と戦いました。義忠は、この合戦で奮戦するも、最後討死することとなりますが、この戦場で義忠が騎乗していた馬が「夕顔」でした。

「夕顔」は、白茸毛の太く逞しい馬で「東国一の強馬」とされました。この馬は、もとは「三浦介」（三浦義明）の馬でしたが、力が強く容易に操れる者がいなかったため、義忠の父である岡崎義実が「三浦介」に所望して乗ることとなりました。しかし、乗りこなすことは簡単ではなく、義忠だけがこの馬を乗り従えることができました。一方、もてあましてしまった義実は、馬を「三浦介」のもとへ返してしまいます。そのことから、この馬は「都返り」と名付けられます。しかし、その後、義忠がこの馬を望み、再び古巣の義忠のもとに帰されたことから、「鶯」（うぐいす）とも称されたといわれています。

②生唆（いけずき）

江戸時代の地誌『三浦古尋録』によれば、元暦年間（1184～5）の頃、上総国に生まれた荒馬が海を渡り、三浦半島に辿り着き、坂の上の小原台に住みついたといわれています。この馬は美しい姿をしていたことから、里の人はこの馬を「美女鹿毛」と名付けました。その後、この馬が小原台の坂下で山岸を素早く蹴り掘ったところ、水が湧き出



馬堀海岸

たことから、この場所を馬堀と呼ぶようになったと伝えられます。一方、領主の三浦氏はこの馬のことを源頼朝に伝えると、頼朝はそのような名馬が出現することは武運の吉兆であると大変喜びまし

た。その後、頼朝の命もあり、この馬はその御前に献上され、「生唆」と命名されます。『平家物語』には、宇治川の合戦で佐々木高綱と梶原景季が頼朝から与えられた名馬「生唆」と「磨墨」（するすみ）に乗って先陣争いをしたことが記されていますが、先述の馬はこの「生唆」であったと伝えられます。無論、この話は創作されたものと考えられますが、全国各地に残されている「生唆」の伝承の1つが横須賀にも存在したという点で興味深い話です。

③深山路（みやまじ）

寛元4年（1246）8月16日、鎌倉の鶴岡八幡宮では放生会（ほうじょうえ）があり、16騎の射手による流鏝馬が行われていましたが、このうちの1騎が急な体調不良により欠けてしまいました。そこで、5代将軍藤原頼嗣は、使者を送り、三浦家村（義村の子）に射手をつとめるように命じます。家村は、過去にこれをつとめた経験はあるものの、年月が経過し忘れており、年齢的にも難しいこと、ましてや当日直ちにこの役を担うことなど、到底不可能であると使者を通じ頼嗣に伝えます。しかし、頼嗣は家村の兄の泰村に使者を送り、必ずつとめさせるように命じました。家村は騎射する馬がないことを伝え、改めて断ろうとしますが、泰村はそうした馬ならばあると、名馬「深山路」を家村のもとに用意します。断りきれなくなった家村は、装束を整え、この「深山路」に騎乗して射手をつとめざるを得なくなりました。しかし、急遽、役をつとめた家村は見事にこの大役を果たし、頼嗣をはじめ、三浦一族やその他の一族からも大きな称賛が送られたといわれています。

④大島鹿毛（おおしまかげ）

建長3年（1251）5月15日、5代執権北条時頼に男子（時宗）が誕生します。この若君の誕生を大変喜んだのが三浦盛時（佐原義連の孫、盛連の子）でした。盛時は喜びのあまり、出産に伺候していた陰陽師に自分が乗ってきた名馬「大島鹿毛」を与えたといわれています。盛時は、古くから馬の産地として知られた陸奥国糠部郡五戸（ぬかのぶぐんこのへ／青森県三戸郡五戸町）の地頭代職をつとめていました。彼が名馬を有していた背景にはこうした地域をpushしていた影響もあったと考えられます。

これ以外にも、三浦義澄は数々の合戦で負け知らずの「髪不擦」（かみなです）という馬を有しており、これを頼朝に献上したという話も残されています。このように、馬の生産や供給に関わっていた三浦一族には名馬に関する逸話が数多く残されているのです。

参考文献：高橋秀樹『三浦一族の研究』（吉川弘文館、2016年）